

半田市における農業の効率化に向けた 実証実験の実施について

【概要】
 農家数の減少や農業就業人口の高齢化といった課題を解決するため、ほ場管理のDXや収量予測モデルの構築による農業の効率化の有効性を検証します。

【実証内容】

	ほ場管理のDX		収量予測モデルの構築	
実証場所	知多半島内の協力農家		半田市内の協力農家	
実証内容及び 実証時期	専用アプリで作業記録を記録	令和4年7月～	各圃場ごとに異なる品種等のデータを入力	令和4年7月～
	専用アプリではほ場の状況を遠隔で確認	令和4年7月～	長期気象予報やほ場の状況をもとに収量を予測	令和4年7月～
	専用アプリの使い勝手を農家等に聞き取り	令和4年7月～10月	実収量を測定し予測との差を分析	令和4年10月【今回】
	ユーザーインターフェースへの改善	令和4年11月～	分析をもとにモデルの構築	令和4年11月～



< 参考 >

実証で活用する製品に関する問い合わせ先
 ListenField株式会社 電話：050-5359-9362 メール：info@listenfield.com